



物流情報の専門紙

カーゴニュース

http://www.cargo-news.co.jp info@cargo-news.co.jp sales@cargo-news.co.jp

毎週火・木曜日発行

本社 株式会社 **カーゴ・ジャパン**
 発行所 東京都港区六本木4の5の10
 郵便番号 106-0032
 電話 03(5771)2101
 FAX 03(5771)2100

発行人 西村 亘
 購読料 6ヵ月 30,000円(送料込)
 1ヵ年 54,000円(消費税別)

郵便振替口座 00160-1-106892
 銀行振込 三菱UFJ銀行六本木(普)0012383
 みずほ銀行六本木(普)1082206
 (株)カーゴ・ジャパン

発売中!! 「物流事業者の詳細データ」と
 「主要荷主企業302社の物流管理データ」

2022年版 物流総覧

これで日本の物流がわかります

第1章 日本の主要物流企業
 ▼本社所在地(Tel, Fax, HPアドレス) ▼設立年月▼資本金▼主要株主▼取引銀行▼従業員数▼売上高▼部門別比率▼当期純利益▼事業種目▼主要荷主▼主な事業所▼営業用施設・機器▼プロフィール▼役員一覧▼取得認証・認定資格

第2章 主要荷主企業302社の物流管理
 ▼物流管理部門▼物流コスト▼物流拠点▼輸送機関▼利用物流業者▼物流管理の特長

第3章 日本の物流の基礎データ
 ▼物流関連機関・団体▼荷主系物流会社(物流子会社)の一覧▼知っておきたい物流の基礎データ

物流総覧
 日本物流のすべてがわかる

◎体 裁/A4判・本文約380頁
 ◎発行日/2021年12月24日
 ◎定 価/11,000円(消費税込・送料別)
 ※2部以上の一括申込は割引制度あり。お問い合わせ下さい。
 ◎編集・発行/カーゴニュース編集部
 お申込みは
 HP: http://www.cargo-news.co.jp
 FAX: 03-5771-2105

- …物流施設市場、空室率はおおむね2%前後 C&W …… 15
- …物流×法×利益⑨ 「米アマゾンの物流」 田中裕之 …… 10
- …三菱重工/オカムラ、倉庫内無人化ソリューションを製品化 …… 25
- …シャープが調湿材を開発、コンテナで利用想定 …… 24
- …アスクル/CUBE・LINX/日野自動車、電動車最適稼働M実証 …… 23
- …DL協議会、納品伝票電子化の実装に向け前進 …… 22
- …JIFFA、国際複合輸送士講座で認定証授与式 …… 22
- …「人材の育成重視」と和佐見会長 3PL協会/賀詞交歓会 …… 21
- …春闘は「1万1000円」要求 交通労連 …… 21
- …国際物流混乱、7割の荷主で経営に影響 JILS …… 19
- …ズームアップ 福岡圏で物流不動産開発が加速 …… 18
- …キユーネ・アンド・ナーゲル、9大港のコンテナ船待機日数可視化 …… 17
- …丸善、定温機能備えた柏第二事業所を開設 …… 16
- …川西倉庫、インドネシアの倉庫がGDP認証を取得 …… 15
- …ニチレイロジ、オランダで物流センターを増設 …… 14
- …トランコム、シンガポールの物流会社を子会社化 …… 14
- …日本通運、経産省による「DX認定」を取得 …… 13
- …ヤマトHD、米国の輸送情報可視化PF企業に出資 …… 13
- …日立物流、新社長に高木常務が昇格 …… 12
- …ブラザー工業、名古屋の工場隣接地に新倉庫 …… 11
- …三菱電機ロジ、兵庫・姫路にグローバル物流拠点 …… 9
- …「出庫時にバラ積みにする」3割強 物流連/パレット調査 …… 8
- …国交省、第2回パレット標準化分科会開催 …… 6

FOCUS

丸和通運/西久大運輸倉庫/琉球通運

沖縄発着の「レール&シップ」実現へ

12ft クールコンテナで海陸一貫輸送

…… 5

FOCUS

丸和通運／西九大運輸倉庫／琉球通運

12ftクールコンテナで海陸一貫輸送

沖縄発着の「レール&シップ」実現へ

丸和通運（本社・東京都荒川区、河田和美社長）と西九大運輸倉庫（本社・福岡市東区、伊東健太郎社長）、琉球通運（本社・沖縄県那覇市、喜納秀智社長）の3社は、沖縄発着の貨物を12ftクールコンテナで一貫輸送する「レール&シップ」サービスの本格展開を図る。本土側の鉄道輸送と、福岡（沖縄間の海上輸送、沖縄でのトラック輸送を組み合わせたもので、積替えなしの輸送による品質向上やリードタイム削減が見込まれるほか、CO₂排出量削減にも貢献する。今年11日には12ftクールコンテナを用いた北九州港（那覇港の試験輸送を初めて実施し、今後も複数回のトライアルを経て、今年5月の本稼働を目指す。

高い輸送品質を確保 環境負荷低減にも貢献

西九大運輸倉庫と琉球通運では3年ほど前から、常温貨物を対象とした「レール&シップ」サービスを開始。従来は鉄道コンテナから海上コンテナへ積み替える必要があったが、船会社側と調整し、12ft鉄道コンテナをそのまま福岡（沖縄間の船便に積載して一貫輸送できるよう

にした。本土側の輸送および営業を西九大運輸倉庫、沖縄側を琉球通運が担当し、引越荷物や食品、精密機械など、利用が徐々に拡大。さらなる輸送需要の取り込みを図り、丸和通運の12ftクールコンテナを用いることで、温度管理商品にもサービス対象を広げることが狙いだ。丸和通運の12ftクールコンテナは、エンジン付き冷凍機で庫内温度を一定に保った輸送が可能。温度設定は20℃（マイナス

25℃の範囲にて0・5℃単位で調整でき、生鮮食品や冷蔵冷凍食品、化成系など多様な温度管理商品を長距離輸送できる。2018年には、従来の「UF12A」（容積11m³）よりも容積を大幅に増やした「UF16A」（同15m³）をリリース。それぞれ51基、計102基を運用してきたが、今年より、新たに隅金具を設置した「UF16A」の新型タイプを投入したことで、船便への積み込みが可能になった。11日に行われた試験輸送では12ftクールコンテナの庫内温度を18℃に設定した上で、琉球通運の「福岡営業所倉庫」（福岡市東区）にて低温管理商品を積み込み、同日18時に北九州港を出港するRORO船に搭載。那覇新港には13日7時30分に到着し、その後、15日に琉球通運の「TC・3定温・定湿物流センター」（沖縄県浦添市）に搬入されるまでの、一連の輸送デー



隅金具を設置した新型UF16Aコンテナ



低温管理商品を積み込む



RORO船で沖縄へ輸送

タを収集した。

冷凍機は、鉄道およびトラック輸送時は軽油を使用して稼働するが、海上輸送時は船舶のリーファー電源を用いて対応した。輸送試験では海上航行中における温度管理品質や緊急時対応の確認のほか、丸和通運の12ftクルコンテナの標準装備となっているコンテナの温度や位置情報のリアルタイム動態管理機能についても検証。今後、試験輸送を重ねながら、サービス化への準備を進める。

5月のサービス化予定 全国の通運会社へ提案

今年5月には、新型「UF16A」コンテナの新造分50基がそろった計画にあり、そのタイミングに合わせて、サービスの本格展開を予定する。取扱品目としては、沖縄発の電照菊や、クルマエビやマグロ、イカといった海産物を見込むとともに、沖縄向けでは本土からの青果物輸送などを想定。鉄道と船舶を利用する「環境にやさしい輸送手段」として、通運会社や荷主企業らへの提案を進め、将来的にはデイリー運航の定期輸送サービスにつなげたいという。

ビスにつなげたいという。

西久大運輸倉庫の中野清志・執行役員通運部長兼うきは支店長は「沖縄向けの荷物は物量が豊富で需要も見込まれる。新サービスも全国の通運会社などへ提案していきたい」と展望。琉球通運の知念和也・営業本部営業部長は「沖縄と本土を結ぶ新しい輸送サービスとしてお客様へ提案するとともに、グループで海産物の輸送に特化した琉球通運航空などにも案内していきたい」と意欲を示す。

丸和通運はコンテナ提供会社

としての立ち位置から輸送拡大をサポートし、「様々な通運会社さんにぜひ使ってほしい」と足立裕一・業務管理本部副部長兼通運部長。12ftクルコンテナは、これまで夏場に輸送のピークを迎えていたが、冬場に物量が増える沖縄発着の温度管理貨物が取り込めれば、コンテナ稼働率の上昇にもつながるといふ。他方で、沖縄航路以外

での利用については「沖縄航路は12ftコンテナでの輸送が多いことから対応するシャーシが豊富だが、他港では12ft対応のシャーシが少なく、難しいのではないかと見る。

また、試験輸送ではRORO船を用いたが、貨物船への積み込みについても船会社側との調整を進める方針。福岡・沖縄は貨物船の就航が多いことから、「実現すればスケジュールや運賃などサービスの幅が大きく広がる」(知念氏)と期待を寄せる。



(後列左から) 椿浩幸・西久大運輸倉庫福岡通運営業所所長、古庄篤・琉球通運営業本部広域営業部長、知念氏、萩原雄介・丸和通運宇都宮貨物ターミナル営業所係長、西村康正・琉球通運営業本部広域営業部福岡営業所・営業係係長(前列左から)中野氏、足立氏

国交省

24年問題へ、標準規格の決定急ぐ

第2回パレット標準化分科会開催

国土交通省は18日、パレットの標準化を検討する「パレット標準化推進分科会」の第2回会合を開催した。標準規格のパレ

ットによる効率的な輸配送と保管を行う「一貫パレチゼーション」の実現に向け、サイズ・仕様など規格(ハード面)と、現

場での運用(ソフト面)の2方面で標準化方策を推進することを決めた。

また、2024年4月からトラックドライバーの時間外労働について罰則付き上限規制が適用されるのを見据え、手荷役からパレット荷役への転換を加速する。具体的にはパレットの標